

薬物はだめ！絶対

近年、覚醒剤・大麻等の薬物乱用は少年にまで広がっています。
特に、大麻で検挙された少年の検挙人員は年々増え続けており、
全国統計では、平成25年は59人に対し、平成29年には297人に上る
など、少年への広がりが懸念されています。



大麻の乱用により、**いらだち・不安・不眠・うつ**等の
禁断症状が現れ、**依存症**
になる恐れがあるんだよ！

大麻の有害性

パニック症状、無気力状態
記憶力・運動能力の低下
感情の不安定

また、大麻にはタバコと同様に、発がん性物質が
含まれており、**気管支炎や肺機能低下**といった
影響があるとされています。

兵庫県内の少年の大麻事犯検挙人員



平成29年中、兵庫県内の大麻事犯検挙人員
189人のうち、**少年は34人**でした。

また、30歳未満の若年層の検挙人員は、
118人で、全体の**62.4%**を占めており、若年層
への薬物乱用の拡大が深刻化しています。

友達や先輩に誘われたら

- きっぱり断る、危険性を伝える
- 興味がないことをはっきり示す
- 強引に誘われたら、すばやくその場から逃げる
- 周囲の信頼できる大人に相談する！

